

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	高知県立盲学校
取組の名称	他校との献立交流 児童生徒による給食献立の作成
実施時期	11月、2月（献立交流） 11月、12月（児童生徒による献立作成）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	<p>① <u>他校との献立交流</u></p> <p>昨年度より他校との献立交流を実施しています。献立交流は、児童生徒が選ぶ自分の学校の自慢の給食メニューを相手校の給食に登場させ、感想を伝え合い交流を行うという取組です。11月に中村特別支援学校と実施をしました。この取組は、児童生徒の食体験を広げるきっかけづくりや地域による食文化の違いを理解するよい機会となっているように感じます。</p> <p>今年度は2月に広島県立広島中央特別支援学校とも交流を実施する予定となっています。</p> <p>② <u>児童生徒による給食献立の作成</u></p> <p>教務部と連携し、9月の第1金曜日は全ての学部が食育を行う日とし、学部によってテーマを決め児童生徒に給食の献立作成をしてもらいました。</p> <p>小学部には『栄養満点！スペシャル弁当！！』と題し、赤・黄・緑がそろった弁当給食の献立を立ててもらい、12月の給食献立に登場させることとしました。また、その日は保護者にも呼びかけ試食会も開催予定です。</p> <p>中学部・高等部普通科の生徒には、11月24日の和食の日と関連づけし、和食の基本やだしについて学んだ後、和食給食の献立を立ててもらいました。この献立は11月20日、21日の給食献立として提供しました。自分たちが考えた献立ということもあり、両日とも残食はありませんでした。</p> <p>この取組は、給食に対する興味関心を高めるとともに、食べものと健康や日本の伝統的な食文化について理解するよい機会となったように感じます。</p>